

美術博物館の南庭の、「時を結ぶ」(山根 拝・作)と題した彫刻は、美術博物館のモニュメントとして、芦屋市内から出土した大阪城再築用(17世紀初頭)石垣の刻印石を使った集合彫刻です。

刻印石は、当時の越後守が芦屋の山中から切り出した石に、家紋などさまざまな記号を刻み、大阪城へ運ぶ途中のものと思われ、6種類の刻印がみられます。

この石彫は、これらの刻印石に、新たに現代の石を加えて構成したものです。

太吉の石に、江戸時代初め石工の手があり、さらに現代彫刻として未来へと継承する「時を結ぶ」姿を象徴化しています。

芦屋市立美術博物館は、市制施行50周年記念事業として建設され、平成3年3月22日開館いたしました。

美術博物館は、美術部門と歴史部門とを併せた複合施設として設置され、市民に愛され、親しまれ、開かれた文化施設として、市民の幅広い文化活動の発展に寄与して参ります。

#### ▶美術部門

芦屋ゆかりの美術家を中心に、近代、現代の作品を収集保存、調査研究、公開展示するほか内外の名品による巡回会を開催します。

#### 常設展示(2階、第2展示室)

館のコレクションにより、テーマを定めて芦屋ゆかりの美術家を紹介します。またギャラリーでは、版画、写真、小形劇などの展示を行います。

#### 特別展示(2階、第1展示室、第2展示室)

館独自の企画による芦屋ゆかりの美術展や内外の美術館等の特別展など年4~6回開催します。

#### 教育普及活動

展示活動に加え、展覧会鑑賞の手引きとなる講演会、作品解説、映像による鑑賞会のほか、テーマを定め講座、講習会を開きます。

#### コレクション

主として芦屋ゆかりの美術家の作品を収集しますが、当面は、小出格蔵を中心とする周辺の美術家及び吉田治良を中心とする桂作美術協会に関連のある美術家の作品を収集するほか、公立美術館として収集するにふさわしい近代、現代の美術品を収集します。

#### 小出格蔵アトリエの復元

小出格蔵の芦屋当時のアトリエを復元し、愛用の画材、モチーフなどの道具、資料を展示します。

#### ▶歴史部門

芦屋の自然や歴史について、興味を持ち、理解を深め、生涯学習の場となるよう活動をすすめます。

#### 常設展示(1階、歴史資料展示室)

実物のほか模型や図解、写真、解説パネルによって、芦屋の自然、歴史をわかりやすく展示します。

#### 特別展示

芦屋とその周辺の歴史の流れをみるテーマで、毎年秋に開催します。

#### 教育普及活動

体験学習室で、文化財を身近に手で触れ、つくり、実感する体験学習会(土器、石器づくりなど)やテーマ別学習会。こども教室などを開くほか、特別展関連講演会を開きます。

## 建物の概要

建設場所 草津市伊勢町12番25号  
 設計 斎藤建築研究所  
 施行 竹中・水瀬建設共同企業体  
 着工・開館 平成元年10月 本館工事着工  
                   2年8月 本館工事竣工  
                   2年10月 外構(植栽)工事、小出構重アトリエ、喫茶室竣工  
                   2年11月 落成式  
                   3年3月 開館式

敷地面積 6,469m<sup>2</sup>  
 建築面積 1階 1,982m<sup>2</sup> (うち展示室 161m<sup>2</sup>)  
               2階 1,420m<sup>2</sup> (   "    438m<sup>2</sup>)  
               計 3,402m<sup>2</sup> (   "    599m<sup>2</sup>)  
 小出構重アトリエ 51m<sup>2</sup>  
 喫茶室 64m<sup>2</sup>

構造 本館 鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造  
 地上2階建  
 小出構重アトリエ(後元) 本造2階建  
 喫茶室 鉄骨造、1階建

外部仕上 外壁 破風タイル貼  
 屋根 鋼板瓦棒葺、一部アスファルト防水

内部仕上 床 ホモシニアス系ビニタイル、カーペット、ナラフローリング、ラバータイル  
 牆 ピニルペイント、クロス貼の上アクリルエマルジョンペイント

天井 アクリルエマルジョンペイント、岩綿吸音板貼アクリルエマルジョンペイント

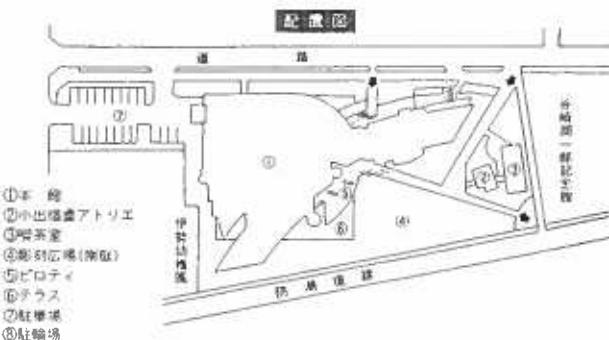


北側入口

## 設備の概要

電気設備 受電設備	3相3線60Hz 既存図書館より高圧分岐 予備電源 専用受電
変電設備	屋内キュービクル 単相 100KVA 3相 300KVA
端末設備	電子オタク電話、放送、テレビ共聴、中央監視・制御設備
防災・防犯設備	中央監視複合盤 自動火災報知表示、防火戸、シャッター閉鎖表示、 消防表示、ハロゲン消火表示、防犯表示、非常放送設備、 ITV監視設備、無線盗難防止装置
空気調和設備 热源機器	ユニット型ガス吸収冷温水機 60RT×2台 再熱用ガスボイラ 7,500Kcal/h
空気調和器	恒温恒湿系統 収蔵庫 1系統 エアハンドリングユニット+バッケージエアコン 展示室 3系統 エアハンドリングユニット
一般系統	ホール 1系統 エアハンドリングユニット
その他	1系統 ファンコイルユニット 5系統 パッケージエアコン+外気処理用エアハンドリングユニット
衛生設備 給水設備	直圧方式
排水設備	屋内 汚水・雑排水分流方式 屋外 汚水・雑排水合流方式
昇降機設備	乗用 (椅子子兼用) 油圧式 11人乗り 750kg (1基) 荷物用 油圧式 2,500kg (1基)
消防設備	収蔵庫・展示室(一部) ハロゲン消火設備 その他 屋内消火栓設備

## 平面図



This architectural floor plan illustrates the layout of the second floor. The main feature is a large, multi-level circular room (⑥) with a spiral staircase. Adjacent to it is a rectangular room (⑤). To the left, there is a long corridor (③) leading to a smaller room (④). On the right side, there is a long, narrow corridor (②) with several small rooms along its length. A vertical staircase (①) is located on the far left. The plan also includes a legend at the bottom right with symbols for a wall, door, window, and a symbol for a staircase.

- 2階
- ①第1展示室
- ②パネル廊
- ③第2展示室
- ④ギャラリー
- ⑤ホワイエ
- ⑥ボール吹抜
- ⑦学芸員室
- ⑧美術資料室
- ⑨吸紙槽



- 1 階
- ①奥跡室
- ②エントランスホール
- ③受付
- ④ホール
- ⑤歴史資料展示室
- ⑥講義室
- ⑦体験学習室
- ⑧文化系研究会室
- ⑨吹奏楽室
- ⑩教室室
- ⑪備考室
- ⑫企画室
- ⑬研修場
- ⑭サービスヤード
- ⑮美術室

利用のご案内

開館時間 午前10時～午後5時(入館は4時30分まで)

休 駆 日　辰過日曜日(月曜日が休日のときはその翌日)

原发布日期:2012-08-13 11:41:11

区分	業 設 展		特別展
	個人	団体(20人)	
一般	300円	240円	その都度 定めます
大・高生	200円	160円	
お土産	50円	40円	

●西尾市内に居住する高齢者(65歳以上)および心身障害者等

施設使用料	区分	10:00~12:00	12:00~16:30	16:30~18:30
		講義室	3,300円	3,600円
	休憩室・学習室	3,400円	5,600円	9,000円

駐車場使用料 1時間まで無料、以後30分までごとに100円。  
(20台)



南側(部分)